

平成28年度
巡回展

栃木の遺跡

— 最近の
発掘調査成果から —

埋もれていた、いにしへのメッセージ
今年も発信します！



かしま まえ 鹿島前遺跡(那珂川町)の方形区画遺構と、同遺跡出土の土師器

鹿島前遺跡は、国指定史跡の那須小川古墳群に隣接し、同じ時期の方墳や竪穴建物跡などが発見されました。また、周囲を堀で囲まれ、四隅が突出し、一辺の長さが40mを超える特殊な「方形区画遺構」も発見されました。

栃木県埋蔵文化財センター 平成28年10月16日(日)~12月11日(日)

栃木県下野市紫474/TEL 0285-44-8441(代表) 0285-43-1971(普及資料課直通)

休館日:土曜日・祝日(祝日が日曜日の場合は開館、翌日が休館) ※11月3日(文化の日)と11月5日(土)は開館します。

主催:栃木県教育委員会 栃木県立博物館 (公財)とちぎ未来づくり財団 那珂川町なす風土記の丘資料館

協力:宇都宮市教育委員会 佐野市教育委員会 小山市教育委員会 真岡市教育委員会 下野市教育委員会 福島県教育委員会 (公財)福島県文化振興財団

展示遺跡と主な展示資料

刈沼遺跡(宇都宮市)

縄文時代後期～晩期の土器・土偶・耳飾りなどが多量に出土

鹿島前遺跡(那珂川町)

古墳時代前期の豪族の館跡と考えられる方形区画遺構を発見

黒袴台遺跡・黒袴前遺跡(佐野市)

出土した須恵器から、三義山山麓での土器生産が古墳時代まで遡ることが判明

琵琶塚古墳(小山市) 国指定史跡

下野国成立のカギを握る、県内最大級の前方後円墳を発掘調査

愛宕塚古墳(下野市) 県指定史跡

前方後円墳の横穴式石室を調査

落内遺跡(下野市)

7世紀後半の大型掘立柱建物跡を発見

中根北遺跡(真岡市)

奈良～平安時代の集落跡から、三彩陶器や墨書土器が出土

南飯田前畑遺跡(小山市)

中世の大規模な墓地跡から「建武五年」の年号を刻んだ板碑が出土

東日本大震災復興支援発掘調査(福島県)

川向遺跡(相馬市): 縄文時代の集落跡と、古い時期の地震の地割れ跡を発見

天化沢A遺跡(南相馬市): 奈良・平安時代の大規模な製鉄遺跡群を調査

向山A遺跡(伊達市): 近世の製鉄遺跡と、管理者の墳墓を調査



刈沼遺跡・刈沼向原遺跡(宇都宮市)出土の縄文土器



中根北遺跡(真岡市)出土の三彩陶器



向山A遺跡(福島県)で出土した和鏡

11月13日(日) 特別講演会 「古墳時代・古代の栃木」

國學院大學文学部 准教授
青木 敬氏

13:30～15:00

11月27日(日) 史跡見学会 「那須地域の史跡を巡る」

那須神田城跡、那須官衙遺跡、下侍塚古墳、那珂川町なす風土記の丘資料館、大田原市なす風土記の丘湯津上資料館を巡ります。

